

(仮称)練馬区立上石神井三丁目公園 設計案

小学生が描いた基本計画コンセプトから3つのキーワードを活かした公園づくりを行います。

- ・自然→既存の緑や新しい花木
- ・想像→動物やキャラクターなどによるマスコット性のある施設
- ・体験→既存地形を活かした立体的な園内や広場

【シンボルスポット】

公園の顔となる施設を配置します。
遊具機能に加え、公園の記念碑的な役割もある施設を設けます。



【ふれあいゾーン】

賑やかで楽しく集える空間です。
花見もできる既存の桜を残した空間や、広場の緩やかな窪地でステージと客席としての利用も可能にします。

【広場ゾーン】

みんなが安心して体を動かすことができる広場の空間です。
多目的に利用できる広場やシンボルスポットの遊具機能などで、楽しく遊べる空間として整備します。

多目的広場

【わくわくゾーン】

自然の中で遊べる秘密基地のような空間です。
わくわく、どきどきするような仕掛けのある遊具や施設などを設けます。

【緑地ゾーン】

既存の樹木を残した、木々の間で散歩や休息のできる空間です。
明るく心地よい、みどりの空間として整備します。

